

皆様

今回は皆様に、創造の担い手を育てる金沢市の新しい取り組みをご紹介します。

金沢市は、今年から、市内24の中学校の美術教員を対象とした伝統工芸の研修を始めます。これは、教員に金沢の伝統工芸への理解を深めてもらうことで、生徒がふるさとの伝統工芸や文化を学ぶ環境を充実させることを目的としています。また、地域の伝統文化を理解する子どもを育てることや、伝統工芸に携わる人々の生き方に触れることは、人間教育やキャリア教育にもつながることから、この研修が、教員の資質向上につながることも期待されています。

研修は、来月8月に実施され、金沢市が全国生産量の約99%を占める金箔を使った作品制作に取り組む予定です。

今後も、クラフト創造都市・金沢は創造の担い手を育てるために、各種の取り組みを推進していきたいと考えております。

それでは、皆様ますますご健勝にてご活躍することを願って、日本国金沢市創造都市推進担当より。